## 「2022 年度日本代表選手選考方法(男子)

		平及日本代农选于选专力法(为于) 		
項目/競技会名	第 76 回全日本体操競技選手権大会	第 61 回 NHK 杯	第 76 回全日本体操競技種目別選手権大会	
	兼種目別トライアウト	(以下、N 杯)	(以下、全日本種目別)	
	(以下、全日本個人、トライアウト)			
開催期間	2022 年 4 月 22~24 日	2022 年 5 月 15 日	2022年6月18~19日	
開催場所	東京体育館	東京体育館	東京体育館	
出場資格及び人数	<全日本個人予選出場資格>	<n 杯出場資格=""></n>	<全日本種目別予選出場資格>	
	■個人総合 90 名	■個人総合 30 名	■各種目上位 24 名	
	①第 54 回全日本シニア体操競技選手権大会 24 名	①東京 2020 五輪個人総合優勝者	①東京 2020 五輪及び第 50 回世界選手権の種	
	②第 75 回全日本学生体操競技選手権大会 24 名	②上記①を除く全日本個人決勝上位 29 名	目別日本代表選手(当該種目)	
	③男子ジュニア強化部推薦8名	※①が出場を辞退した場合は全日本個人予選	②第 75 回全日本種目別選手権優勝者(当該種	
	④協会推薦6名	上位 30 名を対象とする	目)	
	⑤第 76 回全日本個人総合トライアウト 10 名	■種目別各種目 6 名	(日本国籍を有する選手)	
	(以下、個人総合トライアウト)	①東京 2020 五輪及び第 50 回世界選手権の種	③上記①及び②を含むトライアウトの各種目最	
	⑤ワールドユニバーシティ枠 18 名(以下、ユニバ枠)	目別メダリスト(当該種目)	大上位 24 名	
	1.第 53 回全日本シニア体操競技選手権大会上位	②上記①を含むトライアウトの各種目最大上位	④N 杯上位 10 名のうち、全日本種目別予選に	
	6 チームに対して 1 枠	6名	通過していない選手は希望する種目の演技を	
	2.全日本学生連盟推薦 12 チームに対して 1 枠	※跳馬における N 杯への通過は 1 跳越の順位	行うことができる(決勝進出資格なし)	
	※ユニバ枠の繰り上げはなし	とする	<全日本種目別決勝出場資格>	
	※個人総合トライアウト出場意思確認後、上記①及		■各種目上位8名	
	び②の選手数が定員に満たない場合は、個人総		①東京 2020 五輪及び第 50 回世界選手権の種	
	合トライアウト 11 位以下の選手から定員数まで		目別メダリスト(当該種目)	
	順位順に追加する		②全日本種目別予選上位8名	
	※全日本個人予選はトライアウトを兼ねる		※②は①を含めた人数	
	<トライアウト出場資格>			
	■各種目最大 18 名			
	①東京 2020 五輪及び第 50 回世界選手権の種目別			
	メダリスト(当該種目)			
	②上記①を含め強化本部と審判部が選考を行い、			
	各種目最大 18 名の出場を認める			
	※トライアウト出場希望者 1 種審判員 2 名の推薦を			
	受け、予定演技構成及び演技動画を申し込み用紙			
	に添えて提出すること			

跳馬の跳越数	<全日本個人決勝出場資格>■個人総合 30 名 ①東京 2020 五輪個人総合優勝者 ②上記①を除く全日本個人予選上位 29 名 ※①が辞退した場合は全日本個人予選上位 30 名 を対象とする ※リザーブは 2 名とする ■種目別各種目 6 名 ①東京 2020 五輪及び第 50 回世界選手権の種目別 メダリスト(当該種目) ②上記①を含めトライアウトの各種目最大上位 6 名 ※跳馬における全日本個人決勝への通過は 1 跳越の順位とする 1~2 跳越	1 跳越	1~2 跳越
	※ 2 跳越の実施は全日本種目別通過希望者 ※全日本個人決勝は 1 跳越		※N 杯上位 10 名は予選においてチーム貢献の ための 1 跳越が可能
オーダーと班編成	<ul> <li>〈全日本個人次勝は「既認</li> <li>〈全日本個人予選〉</li> <li>各班 36 名の 2 班編成</li> <li>2 班シード選手</li> <li>①2021 年度ナショナル強化選手(個人総合選出)</li> <li>②ジュニアナショナル強化部推薦 4 名</li> <li>③上記①,②を含む成績順から選出された 36 名各班の開始種目はオープン抽選ユニバ枠はトライアウトに含める〈トライアウト〉</li> <li>ユニバ枠選手を 1 組ゆか、あん馬、つり輪に配置した後、トライアウトオープン抽選〈全日本個人決勝〉</li> <li>■個人総合全日本個人予選順位順(FIG 競技規則個人総合オーダー)シード選手が決勝のみ出場した場合は最終オーダーとする</li> </ul>	<n 杯=""> ■個人総合 全日本個人順位順 (FIG 競技規則個人総合オーダー) シード選手が決勝のみ出場した場合は最終オーダーとする ■種目別 各種目成績順に下位の選手から演技を行う ※同点者がいる場合、個人総合は、FIG 競技規 則、種目別はオープン抽選とする</n>	く全日本種目別予選>   チーム貢献得点のための演技実施者を第5ローテーションに当てはめたうえでオープン抽選とする   く全日本種目別決勝>  予選の成績順に下位の選手から演技を行うシード選手が決勝のみ出場した場合は最終オーダーとする

	 ■種目別								
	各種目成績順に下位の選手から演技を行う								
	※同点者がいる場合、個人総合は、FIG競技規則、								
	種目別はオープン抽選とする								
大会順位					全日本個人予選+決勝+N 杯(個人総合) 全日2			) 全日2	k種目別決勝(種目別)
第 51 回世界選手権	Ⅰ 選手の選出							1	
日本代表選考方法	1. 東京 2020 五輪個人総合優勝者(以下、内定選手)								
	2. 個人総合 2 名								
	3.1、2を含むチ	<del>-</del> ーム得点(ベスト	3)を算出し、以	し下の表に該当す	する基準に	該当す	<sup>├</sup> る最上位チー⊿	ムのメンバー2 名	名を日本代表選手とする
	表 1 第 51 回世	世界選手権日本代	表選手選出基	準					
	1 内定選	手			1:	名			
	2 N 杯上	.位(内定選手を除	<)		2 :	名			
	3 チーム	貢献得点選出者	A(個人総合 10	) 位以内)	1:	名			
	4 チーム	貢献得点選出者	B(個人総合順位	位による制限なり	را (ا	名			
	Ⅱ.チーム貢献	得点の算出			I				
	エ・ノーム食品は   1、2 の個人総合 3 名と組み合わせ、チーム得点(5 選手のベスト3)を算出する								
	1、2の個人総合3名の基準点は全日本個人予選・決勝、N杯3試合のうち各種目得点が高い2試合の平均得点を採用する								
	1、2の個人総合3名以外のチーム貢献得点は国内選考会5試合のうち各種目得点が高い3試合の平均得点を採用する								
	※跳馬のチーム	ム貢献得点は1本	目の演技のみる	を対象とする					
	内定選手のチー	-ム基準点の算出	は全日本個人	予選、決勝、N ホ	不のうち、個	人総合	合出場回数によ	り決定する	
	表 2 内定選手	個人総合出場回数	めによるチーム	基準点の決定					_
	0~1 試合 2 試合 3 試合								
	2021 年度参考スコア(表 3) 2 試合中ベストスコア			コア	3 討	式合中上位 2 試行	合の平均得点		
	表 3 2021 年度参考スコア								_
	種目	ゆか	あん馬	あん馬 つり輪 路			平行棒	鉄棒	
	得点	14. 833	14. 833     15. 075     13. 966     15. 066     15. 200     15. 133						
	※第 50 回世界選手権個人総合予選・決勝のうち、高いスコアを採用								
	Ⅲ. 候補選手	Ⅲ. 候補選手							
	候補選手を以下の基準により 1-3 名選出する								
	表 4 第 51 回世界選手権日本代表候補選手選出基準								
	1 個人総合次点選手 1名 1名 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	2   チーム貢	献得点次点選手	0-	-2 名					

	T							
	※日本代表選手は日本代表候補選手と交代する可能性がある.選手の交代は強化本部長の提案により、選手選考委員会で決定する							
第 19 回アジア競技大	I. 選手の選出							
会日本代表選考方法	1. 個人総合 4 名							
	2. 1 を含むチーム得点(ベスト 3)を算出し、以下の表に該当する基準に該当する最上位チームのメンバー1 名を日本代表選手とする							
	※第 31 回 FISU ユニバーシティゲームス成都大会日本代表選手を除く							
	表 5 第 19 回アジア競技大会選出基準							
	1     N 杯上位							
	2 チーム貢献得点選出者 1 名							
	Ⅱ・チーム貢献得点の算出							
	チーム貢献得点選出者は1の個人総合4名と組み合わせ、チーム得点(5選手のベスト3)を算出する							
	1 の個人総合 4 名の基準点及びチーム貢献得点は全日本個人予選·決勝、N 杯 3 試合のうち各種目得点が高い 2 試合の平均得点を採用する							
	※跳馬のチーム貢献得点は1本目の演技のみを対象とする							
	Ⅲ. 候補選手							
	個人総合次点選手 1 名							
	※日本代表選手は日本代表候補選手と交代する可能性がある.選手の交代は強化本部長の提案により、選手選考委員会で決定する							
第 31 回 FISU ユニバー	I.選手の選出							
シティゲームス成都大	1. 個人総合 4 名							
会	2. 1 を含むチーム得点(ベスト 3)を算出し、以下の表に該当する基準に該当する最上位チームのメンバー1 名を日本代表選手とする							
日本代表選考方法	表 6 第 31 回 FISU ユニバーシティゲームス成都大会日本代表選手選出基準							
	1 全日本個人上位 4名							
	2 チーム貢献得点選出者 1 名							
	Ⅱ.チーム貢献得点の算出							
	チーム貢献得点選出者は1の個人総合4名と組み合わせた時、チーム得点(5選手のベスト3)を算出する							
	1の個人総合4名の基準点及びチーム貢献得点は全日本個人予選・決勝2試合のうち各種目ベストスコアを採用する							
	※跳馬のチーム貢献得点は1本目の演技のみを対象とする							
	Ⅲ. 候補選手							
	個人総合次点選手 1 名							
	※日本代表選手は日本代表候補選手と交代する可能性がある.選手の交代は強化本部長の提案により、選手選考委員会で決定する							
ナショナル強化選手	以下の基準によりナショナル強化選手を原則 12 名選出する							
	表 7 ナショナル強化選手選出基準							

	1 第 51 回世界選手権日本代表選手							
	2 NHK 杯上位 10 名							
	3	協会推薦。	選手					
日本代表選考に関わる	〈個人総合順位のタイブレーク優先順位〉							
タイブレーク	1. 持ち点を除くN杯得点が高い選手							
	2. 全日本個人決勝得点が高い選手							
	3. 個人	(総合選考:	対象大会最終日の	得点を FIG タイプ	ブレーク			
	〈チー』	〈チーム選考タイブレーク優先順位〉						
	1. チー	-ム得点べる	スト 4 上位チーム					
	2. N 杯	<b>F順位が高</b> し	ハ選手を含むチー	لم ا				
	〈種目兒	別通過順位	タイブレーク>					
	1. 当該	核種目 D ス:	コアが高い選手					
	2. 当該	2. 当該種目 E スコアが高い選手						
	※上記	コルールでも	順位が確定しない	<b>い場合は強化本部</b>	長の提案により	人選手選考委員会	で決定する	
国内規定	I.国[	内規定の設	定					
	全日本個人総合予選・決勝及び NHK 杯において、以下の D スコアにて演技を実施した選手に合計得点に応じて加点をする							
			スコア国内規定			T	T	1
	D ス:	コア合計	35.6	35.7	35.8	35.9	36.0 以上	
		加点	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	
	※加点	は予選・決	:勝のうち高いスコ	アを対象として決	勝後に加点する			
コロナウィルスの影響	コロナワ	ウィルスの影	影響により、以下に	該当する選手が	日本代表選考会	会の一部または全部	に出場できず世界	界選手権正選手として選考されなかった場合、世
による特別措置	界選手権候補選手として推薦する							
	表 8 コロナウィルスの影響による特別措置対象選手							
	1	東京 20	20 チーム代表選	手(内定者除く)				
	2	第 76 回	]全日本個人総合	選手権優勝者				
	3	第 61 回	] NHK 杯終了時点	3 試合中上位 2 訂	式合の平均得点	最上位チームメン	バー	
	※特別	」措置に伴う	選手入れ替え基準	<b>準に関しては第1</b>	回日本代表強化	ヒ合宿にて通達する	)	

※上記選考方法については大会ルールの変更等が生じた場合、見直される場合がある